

鹿南地域農業三士合同研修会を開催しました

3月1日（水）に令和2年1月以来3年ぶりに鹿南地域農業三士合同研修会を開催し、農業経営士6名、青年農業士2名が参加しました。

この研修会は、鹿南地域の農業三士が一堂に会し、日頃の農業経営に取り組むなか、先進の技術や経営等を研鑽するとともに交流を深めることが目的です。

研修先は、有機農業で独立を目指す人のための農場として石岡市が開設した「朝日里山ファーム」。同農場を管理・運営している柴山 進代表から新規就農希望者の受入体制、就農相談から独立就農までの行程と支援等について説明していただきました。

生産者の高齢化や後継者不足が深刻になっている中、県外から若い就農志向者を受け入れて就農支援を行い地域農業担い手の確保と定住につなげている取り組みは、当地域の参考となり有意義な研修になりました。

普及センターでは、就農志向者を受け入れて支援する研修をとおして産地を担う経営体の育成を図ります。

銚田地域農業改良普及センター

